

貸出用サーマルカメラ

熊本市民会館では、大ホール催事における新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、貸出用サーマルカメラ（1台）をご用意しています。

1. 設置例

モニター表示



2. サーマルカメラをご利用いただく際の留意点

サーマルカメラは医療機器ではございません。本装置による測定で発熱を検知した場合は、再度体温計による測定を行い、最終判断を行ってください。

設置は会館職員が行いますが、開場後の使用や発熱者への対応は主催者様で行っていただきます。

3. 仕様

■赤外線カメラ温度設定システム

項目	パレット型：DS-2TD2617B-6/PA
イメージセンサー	酸化バナジウム非冷却焦点面アレイ
サーマルカメラ解像度	160×120
測定波長	8～14 μm
レンズ	6.2mm/F=1.1
瞬間視野角	2.74mrad
測定視野角	25.0° × 18.7° (H×V)
最小焦点距離	0.6m
測定人数	最大 20 名まで同時測定が可能
画像機能	光学映像 + サーモグラフィー映像
検出精度	±0.5°C (30～45°C)
赤外線照射距離	40m
電源	PoE (802.3af)、DC12V (±20%)
消費電力	7.5W (DC12V時)、8W (PoE時)
動作可能周囲温度	10～35°C、湿度：95%以下 (※屋内、無風環境での使用)
外形寸法 (カメラ本体)	358.3×113.5×115.2mm
重量	1.76 kg
カメラ付属品	専用三脚で使用